

イ 大磯市

評価した人数	7名（東海大学3名、文教大学3名、当センター職員1名）
評価実施日	7/20（2名）、8/17（5名）
大磯市に行くのは	初めて 全員（7名）

*評価項目中、ゴシック下線付で表記されている回答は複数回答である。

評価項目1「大磯市」のホームページについて

概ねわかりやすい（5名） 少しわかりにくい（1名） 未記入1名

【よかった点】

- ・全体的にシンプルで分かりやすい。参加店舗のリストやマップが分かりやすい。
- ・Twitter や facebook と連動して最新情報が分かりやすい。SNS は口コミという大きな影響力を持っているため、若い人々にも親しみやすい。

【気になった点】

- ・デザインが単調すぎる。写真も少なくインパクトに欠ける。また、文字が細かく読むのに時間がかかる。
- ・Twitter と facebook の欄が大きく、必要なページが見つらい。アクセスも分かりづらい。第一印象として、ブログというのはあまりにも軽い。

【提案など】

- ・文章をシンプルにして、いたる所で写真を使えば、より分かりやすく提供できる。
- ・トップの画面に大磯市の写真があると印象が沸きやすい。大磯市とは何かをズバリ書く。
- ・ご当地キャラクター（いそべえ）を載せれば知名度も上がる。
- ・出店店舗の写真やリンクを付ける。

評価項目2 JR大磯駅から大磯港までの案内表示について

わかりにくい（3名） 少しわかりにくい（2名） 概ねわかりやすい（2名）

【気になった点】

- ・駅付近と大磯港の近くに看板があるが、港までは一切表記がなかった。
- ・詳しい道のりがわかりにくい。地図やWebを使わなければ場所が全くわからない。駅前の地図だけではわかりにくい。
- ・何も宣伝がなく、どこで開催しているのかわからなかった。

【提案など】

- ・看板や地図の数を増やす。開催日だけでも看板を立てて客を誘導する。大磯市開催の宣伝を駅前に張り出す。
- ・交通量が多いところには人を配置する。

評価項目3 会場周辺の利便施設（飲食店・商店・コンビニ・トイレ等）について

少し不便である（5名）

概ね便利である（1名）

不便である（1名）

【よかった点】

- ・駐車場が広い。会場も狭くなく、芝生スペースや仮設のトイレがあること。

【気になった点】

- ・利便施設をほとんど見かけない。コンビニは一つしかなく、少し距離がある。
- ・トイレは薄暗く、会場から離れている。

【提案など】

- ・トイレまでの案内表示やトイレの明るさを改善すべきである。
- ・近くにファミリーマートがあるが、もっと数を増やした方がよい。もっと、観光客が気軽に立ち寄れる店があると嬉しい。

評価項目4 「大磯市」の出店者について

【よかった点】

- ・出店数が多い。活気がある。年齢層も幅広い。「市」というより「お祭り」である。
- ・様々な種類の店・商品、オリジナリティがある。参加店舗も回によって違うのは魅力である。
- ・小物や雑貨、マッサージやヘッドスパ、手相占いなどユニークな店まであった。
- ・夜市のためか、大人向けで、混んでいるにも関わらず店も明るく、丁寧な対応であった。
- ・移動販売車等は湘南らしさを感じた。店の明るい人情を感じた。

【気になった点】

- ・道幅が狭いので、並ぶ際の通行の妨げや怪我に注意する必要がある。
- ・飲食関係の出店が少ない。

【提案など】

- ・飲食店の数を多くする。
- ・芝生での食事や休憩のため、レジャーシートのレンタルやブルーシートなど設置する。

評価項目5 「大磯市」で魅力的と思ったものについて

- ・様々な種類の出店・商品があり、巡っているだけで楽しい。オリジナリティがあり、他の所にはない特色がある。
- ・地元の店舗が積極的に参加している点が大変素晴らしい。手相やマッサージなど変わった形の店舗の出店はユニークであった。
- ・広い芝生でも食事することができ、パフォーマンスも行なわれている。
- ・フラダンス、生演奏、アイドル等のイベントもよかった。

評価項目6 「大磯市」の改善点について

- ・大磯町観光協会の場所がよいにもかかわらず、ブースが小さく、まったく活気を感じない。互いにおしゃべりしているだけでやる気を感じない。配布するパンフレットの数も多くしたり、ゆるキャラグッズを増やす。
- ・行列ができている店は、きちんと整備し、通行の妨げにならないようにする。
- ・ベビーカーがブロックに引っかかり、スムーズに進めずにいたので、来場者全員が利用しやす

い行事になればよい。

- ・より大磯市を大々的に宣伝する。県内各所にポスターを貼る。近隣の駅に配置したり、大学や小、中学校にもポスターを配ったり、海の家等にも協力を仰ぐ。
- ・大磯市を月2回開催する。
- ・トイレの位置を表示する。

評価項目7 大磯市に來場した人を町内に観光スポットに誘導する方策について

- ・町として誘導を行う場合は、観光協会との連携を行う。観光協会が、もっと積極的に誘導を行えば、多くの人に注目される。
- ・観光スポットが可愛く書かれているポスターや新聞を掲示板等に貼りつけて、観光客に見てもらおう。
- ・まち歩きマップのようなものの作成や音声ガイドの推奨。
- ・歴史的建造物を看板などでルートを紹介したり、ディナーやお休みどころなどの割引券の配布する。地元の店にも出店してもらい、案内パンフレットを配布する。500円ごとにシール等を貼り、3枚集めると近くの観光施設の入場割引をする。
- ・芝生広場に大型スクリーンを設置し、大磯町の紹介プロモーションビデオのようなものを映写し、開催期間中にリピートして流す。

評価項目8 「大磯市」を外国人観光客にアピールすることについて

- ・簡易な地図（最低限の日本語のみ）を配布する。店に協力を依頼する。外国人観光客が訪れやすい環境をつくる。
- ・パンフレットや facebook などの SNS を英語でも積極的に行う。歴史的な名所の多い地域に加え、ゆったりとした雰囲気を持つことを知らせる。写真撮影スポット等に重点を置いたパンフレット作りや英語表記のホームページの作成等をして大磯の情報を広域に発信できるようにする。
- ・駅前等に英語表記のある案内チラシを置く。
- ・大磯等のご当地グルメだけでなく、様々な国のグルメやハワイアンチックな雑貨や小物を広く宣伝する。
- ・メディアやガイドブックに取り上げてもらう。航空機で上空通過時にアナウンスを流し、パンフレットを配る。

評価項目9 「大磯市」にリピーターを増やすことについて

- ・民間団体等の店で、接客については工夫できる。気に入った店を見つけてもらう。
- ・店、イベントの充実、出店者のサービスなど小さなことからコツコツと行う。
- ・初めてのお客を増やすために、もっと大々的に宣伝したり、駅前にチラシ等を置く。
- ・昼と夜の大磯市では、違った楽しみ方ができるので、どちらにも行きたくなる状況をつくる。
- ・次回の大磯市の出店予定の人や団体を知らせる。
- ・大磯市で買い物をした人に、大磯市や近隣施設で使えるサービス券や無料券を配布するなど特典を設ける。また逆に、大磯市内で買い物をした人には大磯市で使える割引券を配布する。

自由意見

- ・大磯市のアピール自体が足りない。
- ・「大磯市」という響きだけで、漁港の朝市のようなイメージを抱いた。多種多様な商品を販売しているという印象が薄い。
- ・17 時頃にフラダンスを見たが、逆光で見づらかった。18 時頃は日も落ち、ハワイのような雰囲気だったの残念。
- ・地元学生や大学と協力し、若い人を増やす。

特記事項(特に気づいた点)

- ・店からいい匂いが漂い、幸せな気分になった。芝生はゆったりして心地良かった。幅広い年齢層のイベントと実感しもっと他の地域の人に知ってほしいと思った。
- ・駐車場が満車でスムーズに駐車できていなかったようだ。もっと丁寧に駐車したらさらに多くの車を収台できると思った。係員にきちんと先導してほしい。
- ・人気のブースは、敢えて端に置くことで人の流れが隅々まで行き届くのではないか。